

# おひさま サカタ

2015



vol.148

5



## はいっポーズ!

《訓子府地区・福野》

みずとめ あき

はるか

ひかり

はやと

水留亜希さんと遙ちゃん・光ちゃん・隼人くん

(紹介は2ページです)

**特集** 第12回JAきたみらい  
通常総代会を終える



# 季節の薫り

## 春まき小麦の播種



春の暖かな日差しと吹き付ける風が圃場を乾かすなか、きたみらい管内では春まき小麦の播種が行われている。

きたみらい管内で作付けされている春まき小麦の全量が「春よ恋」という品種であり、主にパン・ラーメン・ピザ生地に使用されている。北海道産小麦の特徴である豊かな風味と、モチモチの食感が評価されており、非常に美味しい小麦として全国の製粉会社へ出荷されている。

8月上旬からの収穫に向けて、豊作を願って日々の管理作業が行われる。

(高田 陽介)

写真は4月24日、北見市大正の萩原涼太さんの圃場で撮影。萩原さんは2.7㍏を作付けする予定で、「条件が良いなかで播種ができたので上手く発芽して欲しい。品質良く、高収量だ」と期待しました。なお、JAきたみらい管内の作付け予定面積は1,078㍏で、生産量約4千5百㍏を見込んでいます。

### 表紙紹介

## 元気で健康に!

真新しい鯉のぼりが元気に泳ぐ4月26日、水留さんのお宅を訪問すると、お父さんの亮さんと長女の遙ちゃん、次女の光ちゃんが迎えてくれました。お母さんと一緒に姿をみせてくれたのは昨年12月に生まれたばかりの未っ子、単人くん。水留家を明るくしてくれる3姉弟です。遙ちゃんは活発なお母さんのお手伝いもできる頼れるお姉ちゃん。家族写真の撮影の時はひいおばあちゃんを連れてきてくれたり、長い撮影中もお母さんの隣で静かに待っていてくれました。光ちゃんは大変よく、取材中におもちゃを貸してくれました。何でも怖がらずに挑戦する性格なので、草木や農作業の道具にも興味津々で家の周りを探検していました。単人くんは手がかららないのでお母さんはとても助かっています。ちなみに単人という名前は惑星探査機「はやぶさ」から名付けたそうです。

お父さんの腕に抱かれる単人くんの横でお姉ちゃんふたりが仲良くかけまわり、家中にかわいい笑い声が響きます。そんなお子さんにお父さん、お母さんは「元気で健康に育って欲しい」と温かいまなざしを向けていました。(石井 睦美)



【ご家族紹介】  
1 列目左から～次女の光ちゃん(3)、長女の遙ちゃん(4)  
2 列目左から～おばあちゃんの子エ子さん(63)、ひいおばあちゃんのみさよさん(95)  
3 列目左から～おじいちゃんのお吉さん(64)、長男の単人くん(5ヶ月)、お父さんの亮さん(39)、お母さんの亜希さん(40) 水留さんは小麦、てん菜、馬鈴しょなど約20㍏を作付けしています。

### もくじ CONTENTS

特集①	4
特別決議を採択 提出議案10件を承認 第12回JAきたみらい通常総代会を終える	
○季節の薫り	2
○表紙紹介	2
「元気で健康に!」	
○「見つめよう!地球の将来を」	7
大型法人プロジェクト設置会議開く	
○生産資材拠点センター	7
1周年記念フェア	
○地域だより	8
○ほのぼのの広場	10
・なかよし夫婦	
・記念の一枚	
・プリティーウーマン	
・大きくなったら	
○JAからのお知らせ	12
○おひさまサラダクッキング	16
「アスパラガスとスモークサーモンのガレット」	
「季節のフルーツガレット・アイスクリーム添え」	

特別決議を採択 提出議案10件を承認

第12回JAきたみらい 通常総代会を終える

J Aきたみらいは、4月14日、北見市ホテル黒部で第12回通常総代会を開き、提出10議案を可決しました。「TPP等国際貿易交渉から北海道を守り抜く決議」と「農協改革に関する決議」を満場一致で採択しました。概要についてご報告いたします。



▲開会挨拶を述べる西川組合長



▲行政を代表して祝辞を述べる櫻田北見市長

総代会の開催に先立ち、北海道報徳社より「報徳善行賞」受賞の長尾俊章さん（訓子府）と昨年6月に小豆・いんげん・落花生等の部で農林水産大臣賞を受賞した石川修さん（訓子府）の両名が特別表彰を受賞しました。

総会開式にあたり、大坪常務の開会宣言に続き、出席者全員でJA綱領を朗唱しました。開催挨拶に立った西川組合長は、「平成26年度事業の



▲連合会を代表して祝辞を述べる高橋中央会北見支所長

取り組み状況により、5億9千万円の剰余金を計上することができました」と組合員のたゆまぬ努力に感謝の意とお礼を述べました。

引き続き、来賓を代表して櫻田北見市長、高橋中央会北見支所長よりご祝辞をいただきました。

続いて、議長団に訓子府地区の小林一明さんと端野地区、中秀一さんを選出。総代数381人、うち出席者数363人（本人出席248、委任状20、書面議決95）で総会が成立することを報告し、議案審議に入りました。

26年度の農畜産物販売取扱実績は計画比8%増の約393億9200万円と報告し、5億9千24万円の剰



▲議案に挙手で賛成を表明する総代のみなさん



▲「農林水産大臣賞」を受賞した石川修さん（訓子府）



▲北海道報徳社より「報徳善行賞」を受賞した長尾俊章さん（訓子府）



▲議長を務めた小林一明さん（訓子府 左）と中秀一さん（端野 右）

余金処分（案）を承認しました。事業計画に関し、気象変動に負けない農業の確立、きたみらいブランドのより一層の発展、6次化の推進のための行政や関係団体との連携、情報発信力の強化等に期待した青年農業者からの質問や意見が出され、平成27年度農畜産物取扱高を約396億9600万円とする事業計画を決定しました。

最後に「TPP等国際貿易交渉から北海道を守り抜く決議」に対し、



▲議案を説明する佐藤常務



▲議案を説明する大坪常務

坂下修一青年部長。「農協改革に関する決議」については斉藤のり子女性部長が決議文を読み上げ、二つの特別決議を満場一致で採択しました。

議長団は退任にあたり、「若い世代から組合に寄せられた建設的な意見と将来に期待を託す発言に感銘を受けました」と述べ、総会を締めくくりました。

最後に坂下専務が閉会挨拶し、午後5時21分、全日程を終了しました。



▲閉会挨拶を述べる坂下専務



▲監査報告する林代表監事



▲議案を説明する高橋常務

# 「見つめよう！地域の将来を」 大型法人プロジェクト設置会議開く

4月1日、置戸町公民館で勝山地区大型法人化検討委員会主催による「法人設立プロジェクト設置会議」が開かれました。

プロジェクトの設置は、勝山地区（安住・勝山・常元）の農業者全員で地区の将来像を話し合い、地域農業の維持向上を目的とした大型法人の設立に向けた検討作業を行うことを目的としています。



勝山地区の活性化に向け、プロジェクトはその傘下に作物、総務、経営の3部会を構成し、地域現状を踏まえ問題点の洗い出しとその課題解決のため、専門家も交えて法人のあり方や会社経営・労務管理等についての勉強会を開催し、法人の経営ビジョンと経営計画作成の支援により、本年10月末の法人設立を目標とした作業に取り組みます。

プロジェクト設置会議に参画する検討委員は置戸町長を顧問に迎え、地区農業者のもとより、置戸町、農業委員会、オホーツク総合振興局、農業公社等関係諸団体、JA各部門担当者による合計40人のメンバーで構成されています。

会議の開催にあたり、検討委員会の勝山地区農業者、堺信幸会長は「今の勝山地区は豊かな環境であることに満足しているが、高齢化、地域の10年後、20年後の将来を考え、プロジェクト設置に至った。様々な課題を解決し、法人化の実現を目指したい」と挨拶を述べました。

プロジェクトの構成農家戸数は16戸、耕地面積を集積すると477haの規模となります。

# 生産資材拠点センター1周年記念フェア ～組合員に喜ばれる資材供給体制の整備～

JAきたみらい購買部生産資材グループは訓子府町駒里に『生産資材拠点センター』を新築し1年が経過したことから、拠点センターの場所や取組みの理解を深めることを目的として、4月3日、4日の2日間、1周年記念フェアを開催しました。

来場者は2日間で290人、会場では中古自動車展示会（約50台展示）、肥料農薬メーカーによる商品紹介、新品農機展示、農作業部品の即売会、資材店舗の在庫一掃セールなどを行い、取扱金額は約172万円とな



▲来場者には景品がプレゼントされました

りました。

来場者には、景品として『たまご10個入り1パック』が配られたほか、初日は『きたみらい牛乳』、2日目は『玉ねぎと鶏もも肉の黒カレー』を先着100人にプレゼントしました。

また、来場者によるアンケート調査を実施した結果、89%の組合員が『この様なイベントの開催を今後も希望する』と答えていました。



▲会場には中古車がズラリと並ぶ

## TPP等国際貿易交渉から北海道を守り抜く決議

TPP交渉（環太平洋経済連携協定）は、大筋合意に向けて、閣僚会合や首脳交渉官会合、日米二国間協議などが断続的に行われている。

また、交渉内容については、米の特別輸入枠設定や牛肉・豚肉の関税大幅引き下げなどが進められており、事実とすれば、国会決議を大きく逸脱するものであり、到底容認できるものではない。

我々は、TPPが農業だけの問題ではなく、国民一人ひとりの暮らしや地域社会の将来に極めて大きな禍根を残す問題であり、国民的議論のないまま交渉を進めることは、決して国益にかなうものではないことを、引き続き広く国民・国民に訴えとともに、TPP交渉に係る衆参両院の農林水産委員会決議の遵守に向けて、政府や国会議員などへの要請活動をさらに強化していくこととする。

さらに、EPA・FTA等すべての国際貿易交渉における重要品目についても、必要な国境措置を維持するよう強く求める。

以上、決議する。

平成27年4月14日

きたみらい農業協同組合

# 特別決議を 満場一致で採択



▲特別決議文を読み上げるJA青年部坂下修一部長（左）とJA女性部齊藤のり子部長（右）

## 農協改革に関する決議

平成20年6月、政府は「規制改革実施計画」を閣議決定し、JAグループに自己改革を求める内容を示した。

これを受けJAグループ北海道は、同年11月に「JAグループ北海道改革プラン（実行計画指針）」を策定し、「組合員の所得向上」と「農村地域の活性化」による「持続可能な北海道農業」と「豊かな地域社会」の実現を目指し、自己改革の具体的実践に着手している。

政府が推進する改革が、誰のための何のための改革なのか、不満と憤りを感じざるを得ない中、平成27年2月9日、与党との協議により「准組合員利用規制の導入見送り」「JA会計監査における公認会計士監査の義務付け」「JA全中の一般社団法人化と各県中央会の連合会化」等の農協法改正骨格（案）を受け入れた経過がある一方で、最終的な法案の制定に向けてJAグループの継続的な意見反映が必要となっている。

今後、農協関係法制度の見直しにあたり、JAグループとして引き続き以下の内容を強く要請していくとともに、自らは、自己改革の着実な実践を図っていく。

1. 食料の安定供給、地域の振興について農協法の目的に明確に位置付けし、事業目的の見直しにあたっては、協同組合の基本的性格を維持すること。
2. 准組合員は農業や地域経済の発展をともに支えるパートナーであり、人口減少への対応や雇用の創出など「地方創生」のためにも、准組合員の利用制限は行わないこと。
3. JA・連合会の協同組合としての事業・組織を制約する一方的な事業方式、業務執行体制、法人形態の転換等は強制しないこと。

以上、決議する。

平成27年4月14日

きたみらい農業協同組合

# 総代からの質問・意見

提案された議案について14人の総代より以下の内容に関して質問や意見がありました。

## 議案第4号について

- ・経営安定化積立金の創設について

## 議案第6号について

- ・剰余金の処分について

## 議案第7号について

- ・気象変動に負けない農業の確立の取り組みについて
- ・加工商品の取扱高について
- ・加工商品のふるさと納税の活用について
- ・コンプライアンスの捉え方と組織体制について

## 議案第8号について

- ・賦課金の徴収方法について

## 議案第10号について

- ・役員報酬について

JAきたみらい女性部温根湯支部（永江美貴子支部長）・留辺蘂支部（武田志津子支部長）・相内支部（林秀子支部長）は支部の垣根を越えた仲間作りを目的に、女性部西エリア交流会を開き、3支部合わせて34人が参加しました。



▲参加者で記念に1枚

昨年12月に行われたペタンクでの交流会に続き、今回で2回目となるエリアでの交流会。今回は北見市ボウルサンシャインにてチーム対抗戦でのボウリングで盛り上がり、1投1投に歓声が上がっていました。

ボウリング終了後は場所を移し懇親会を実施。レーンごとに席を分け支部にこだわらずに交流し、あっという間の2時間となりました。

今年は夏に女性部全体での部員交流旅行も計画されており、支部の垣根を越えた交流が続く予定です。  
（丸山 恵理）

**西地域** 支部を越えた交流を！  
女性部西エリア交流会



▲きれいに並んだ種もみに笑顔の竹橋さん

上常呂ライス組合（加藤壘組合長）は4月20日、もち米の播種作業をスタートし、本格的なシーズン到来に生産者は気持ちを引き締めています。

同組合の竹橋正信さんは、30年以上もち米を生産し続ける大ベテランで、今年も品種「きたゆきもち」を約4畝作付けする計画です。記録的な大雪の影響で除雪に悪戦苦闘したものの、何とか播種作業にこぎつけ、初日は育苗箱534枚分を播種しました。

竹橋さんは、「時間があれば水田を巡回し、稲の様子を観察する。小さな変化を見逃さず、トラブルを予防することが一番大切」と話し、ベテランでありながら真摯に米作りに取り組んでいます。

同組合では今年、約160畝のもち米を作付する予定で、5月にはいよいよ田植えを迎えます。  
（埴山 里子）

**東地域** 稲作シーズン到来  
もち米播種始まる



**地 域 だ よ り**



4月11日、訓子府町で訓子府高校農業科・生活科の定時制を昭和49年に卒業した同窓生が『60歳を祝う会』を開催しました。

今回の同窓会は今年の1月に亡くなった恩師が「みんなが60歳を迎えたとき、また集まりたい」と話していたことから開催に至り、置戸地区・豊住の仁木義信さんらが中心となって呼び掛け28人の卒業生が集合しました。

当時の在学学生は、農業科・生活科合わせて52人。夏は家業の手伝い、冬は勉強というサイクルで4年間を共に過ごしました。卒業生のうち、ほとんどが家業を継いだり農家に嫁ぐなど、農業に関わる仕事に就いたそうです。

集合したのは平成22年以来で、高校時代の思い出話で盛り上がるなどお互いに当時と変わらぬ若々しさを確かめました。次回の開催は5年後。その時また元気で会えるよう再会を誓いました。  
（石井 睦美）

**南地域** 訓高卒業生同窓会を開催  
～『60歳を祝う会』で久々の再会～



▲『60歳を祝う会』に参加した訓子府高校卒業生のみなさん

**南地域** これからの営農へ向けて  
～畑作専門部 学習会開催～



▲FOODEX JAPAN2015の写真を紹介する石川さん

訓子府地区青年でつくる「畑作専門部」（大畑圭吾部長）は4月9日に学習会を開催し、部員30人が参加しました。

学習会前半には駒里の石川修さんが3月3～6日の4日間、千葉県で開催された「FOODEX JAPAN 2015」に参加した際の報告を行いました。会場では大豆の人気が高いことがわかり驚いたそうで、石川さんは「アピール次第で消費も変わっていくのではないかと話していました。FOODEXで石川さんが試食配布した豆料理も振る舞われました。

また、学習会後半は今年、同部で行う栽培試験に関連した内容となりました。ホクレン肥料（株）の担当者が緩効性肥料の分類や、どのような圃場条件で溶出が起こるかを解説。続いてホクレン北見支所生産資材課の職員からは肥料情勢について報告がありました。同部の試験は馬鈴しょ、小麦などの圃場で5月頃から順次行われます。  
（石井睦美）

ほのぼの  
広場



ながよし夫婦

子どもが生まれましたら  
ディズニーランドへ

留辺薬地区・花園  
藤田 とし 穂彦さん(30歳)  
紗苗さん(29歳)

Qお付き合いをしたきっかけは？

御結婚はいつ？  
付き合ったのは友達の紹介がきっかけで、  
昨年7月に結婚しました。

Q趣味は？

穂彦さん……卓球、ドラマ鑑賞  
紗苗さん……映画鑑賞

Qこれからしたいことは？

子どもが生まれたら3人でディズニーランドに行きたい。

Qお互いへの感謝の言葉

穂彦さん……いつも美味しい料理をありがとう。  
紗苗さん……いつも気遣ってくれてありがとう。  
(梅澤 大)

Pretty Woman  
ウーマン



家族旅行が好き！

訓子府地区・高園  
ゆきこ  
安西 由紀子さん(36歳)

今回はフレミズ訓子府支部長の安西さんに登場いただきました。(丸山 恵理)

◆出身、ご自身の性格？

訓子府町の出身で、結婚前は北見で結婚式や学校行事の写真を撮るカメラマンとして働いていました。性格はおおざっぱでめんどくさがり屋。典型的なB型末っ子タイプです(笑)

◆ご主人との出会いは？どんなご家庭ですか？

夫とはもともとずっと友人で、そこから交際に発展し22歳のときに結婚しました。友だち期間が長かったので結婚してからも友だち感覚です。子どもは中2と小4の息子が2人です。

◆趣味は？

普段は家で海外ドラマや映画のDVDをよく観ます。家族共通の趣味は旅行で、温泉やディズニーシー、USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)に行くのが好きです。子どもが大きくなったら夫婦2人でいろいろなところに旅行にいきたいなと思っています(^ ^)

◆組織活動で楽しいこと、今後の抱負は？

フレミズに入ってまだ4年目ですが、行事に参加できるようになり他の地区にも知り合いが増えたり、視察研修でいろんなところへ行って刺激がもらえたりするところが楽しいです。

今後はたくさんの人に参加してもらえような活動を企画していきたいです。また、本部の方も役員の皆さんと協力して楽しんできたいと思っています。

大きくなったら

農家になりたい！

将来の夢はお父さんとお母さんのやっている農家になることです！

最近若い人が減っていると聞くので、自分がやらないと！と思ったからです。同じ小学校の友達とも農家やりたいねと話したりしています。

また、留辺薬町は白花豆や玉ねぎが有名なので、もっと広められるように協力していきたいです！

大夢くんは澤山一之さん、亜紀さんのお子さんです。はっきりと夢を話してくれる姿勢は素晴らしく、とてもしっかりとした受け答えで話してくれました。(丸山 恵理)



留辺薬地区・大富  
ひろむ  
澤山 大夢くん  
(11歳)

記念の一枚



・クジラのウォッチングポイントに向かう船  
(前列右から1番目がゆかりさん)  
・ザトウクジラのしっぽ

ザトウクジラを見に小笠原諸島へ

北見地区・開成  
山崎ゆかりさん(50歳)



この写真は今から22年前の平成5年3月、ゆかりさんが28歳の時に初めてホエールウォッチングのツアーに参加して、小笠原諸島に行ったときのものです。

当時東京で勤めていたゆかりさんは自然が好きで、海で泳ぐクジラを生で見たいという思いからツアーに参加しました。冬場には出産を控えたザトウクジラが小笠原諸島に来るため、春先はクジラを見る絶好のチャンス。約20人の参加者と東京港の竹芝桟橋を船で出発し、約1,000km先にある小笠原諸島の父島へ28時間がかりで向かいました。

3日間の滞在期間中、現地ガイドの案内で父島から船で2時間かけてクジラがいるポイントに行ってみると…船の間近でクジラに出会うことができました！大きいもので体長16~18mにもなるザトウクジラが潮を噴いて泳ぐ姿はとても雄大で、「実際に見ることが出来てワクワクした」と当時を振り返っていました。

その翌年、翌々年にも小笠原諸島に行ったゆかりさん。「機会があったらまた行きたいです」と話してくれました。(横田 佳織)

# INFORMATION

## 注意!! オレオレ詐欺が多発!



北海道全域において、いわゆる「オレオレ詐欺」の被害が急増しています。特に最近では、息子などの代理人になりすました犯人に直接現金を渡す「手渡し型」の詐欺被害が相次いで発生しています。

「オレオレ詐欺」は、「お子さん」「お孫さん」を装い、人の弱みにつけ込む卑劣な犯罪です。詐欺の手口を知るとともに、ご家族や身近な人との絆を深めることで被害を防止しましょう。

### 1. このキーワードがでたら「詐欺」です!

電話番号が変わった

病院にきている

カバンが盗まれた(なくした)

支払期限が迫っている

風邪をひいていて声の調子がおかしい

このことは他の人には言わないで

など...

### 2. ご家族や身近な人とも話し合みましょう!

詐欺の手口は非常に巧妙で、心理状態を揺さぶり、通常の判断能力を失わせます。特に、ご家族や身近な人にご高齢の方がいらっしゃる場合は、

- 詐欺の手口(キーワードなど)について共有する
- 日頃からのコミュニケーションを深め「何かあったら相談し合う」環境を築く
- 家族間での合言葉やルールを決めておく

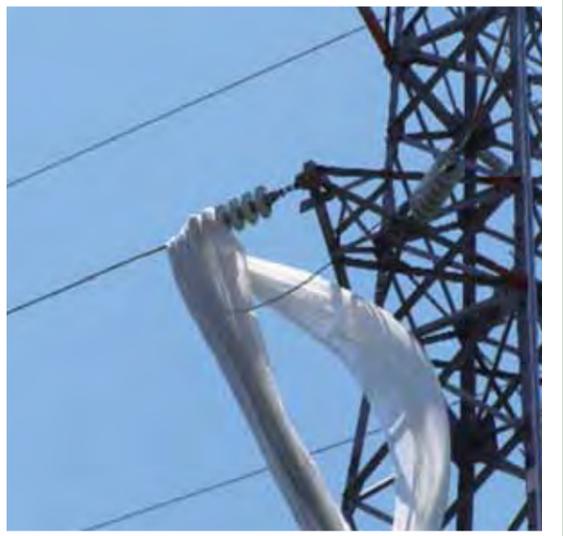
などに取組むことが被害防止に有効です。大切な人を守りましょう!



当JAも、皆様大切な財産をお守りするために、警察と連携して被害防止に努めてまいります。

## 農業用保温シート(パオパオ) 飛散の防止と連絡のお願い

保温シートが強風により 飛ばされて送電線に絡まる ことがあります!!



保温シート(パオパオ)が強風で飛ばないように、対策をお願いします。保温シートが飛ばされて送電線に絡まった場合、ご自身での撤去・回収は、絶対にしないで下さい。送電線に絡んだ保温シートに接近・接触すると、感電の恐れがあります。安全な場所まで移動して、直ちに最寄りの【ほくでん】へ連絡して下さい。

ご相談・撤去費用は無料です

ご連絡・問合せ先 北海道電力(株)北見電力センター 送電課  
 ☎0157(23)6879  
 〒090-0834 北見市とん田西町223-1

# まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B



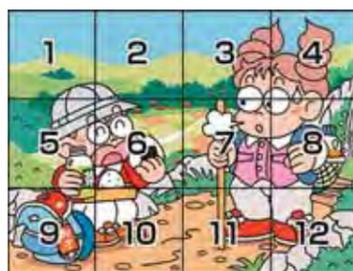
## 4月号クイズの当選者

4月号のまちがいさがしの答えは「1、4、5、10、11」でした。正解者51名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

( )内は地区名

- ・長尾ひとみさま (温根湯) ・福田 美月さま (温根湯)
- ・辻本 礼子さま (相内) ・稲辺 暖土さま (訓子府)
- ・中井 應克さま (置戸) ・嘉藤 源士さま (置戸)
- ・西端 恒希さま (北見) ・西原 彪賀さま (北見)
- ・木村 陵子さま (端野) ・土山 凌平さま (端野)

以上の方々には、JAきたみらい新商品「玉ねぎと鶏もも肉の黒カレー」2食分をプレゼントします。



## 応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙に答え(番号)と広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAXでご応募下さい。抽選で10名の方に、JAきたみらい新商品「-麦香旨- 麦まるごとうどん」3袋をプレゼントします。

**多** い雪にうんざりした冬が過ぎ、畑の土が見えだしてなんだかんだいってもちゃんと春が来た！と嬉しくなります。クッキングコーナーの料理がおいしそうで目から春をいただきました。

(相内地区・藤澤 ひとみさん)

本当に多い雪に悩まされていたのにちゃんと春はきましたね。これからどんどん緑が増え、益々目からも楽しめる季節になりますね。クッキングのレシピも挑戦してみてくださいね(^ ^)

**J** A窓口セールスコンクール優秀賞青木さんおめでとうございます！資格試験などできたみらいの名を目にすると嬉しいものです。皆さん頑張ってください。

(匿名希望)

激励のお言葉ありがとうございます。これからもスキルアップに向け精進します！

**今** 年も家族が健康で日々の努力が秋に報われ、良い一年だったと思えるように!!

(温根湯地区・岩橋 椎奈さん)

いよいよ営農シーズン到来ですね。体調管理はもちろん農作業事故にも十分に気を付けてくださいね！良い一年になりますように…

**今** 月のきたみらいオリジナル商品の特集は良かったです。「玉葱醤油」のように皆が美味しいと思う商品がたくさん作られるといいですね。

(匿名希望)

先月紹介した新商品もぜひお召し上がり下さいね。感想やご意見もお待ちしています！

## VOICE 読者の声

# INFORMATION

## 第3回 理事会報告

4月17日、午後1時30分より第3回定例理事会が開催され、報告事項4件、議決事項7件が協議され、原案通り承認されました。

### 【報告事項】

- ①組合員状況報告について
- ②財務状況報告について
- ③購買部門の連休対応について
- ④「生産資材拠点センター1周年記念フェア」実績報告について

### 【議決事項】

- ①出資減口及び持分譲渡について
- ②固定資産の取得及び処分について
- ③行政庁に提出する業務報告書について
- ④諸規程等の改正について
- ⑤理事報酬の配分について
- ⑥平成27年度産青果物取扱要領(野菜)について
- ⑦当組合との利益相反取引に係る取扱いについて

## きたみらい管内であぐり王国の収録

JAグループ北海道提供のテレビ番組「森崎博之のあぐり王国北海道」(HBC)の収録が北見市大正の遠藤正人さん、訓子府町末広の玉葱振興会小野洋一会長の圃場で行われました。

遠藤さんは「純農Boy」にも選ばれたギター演奏を披露、これまでとこれからの営農について話しました。

小野会長の圃場では玉葱の移植作業をあぐりっこ隊のみんなは学んでいました。

番組はそれぞれ5月16日(土)、23日(土)に放送予定ですので、みなさんぜひご覧ください。

## きたみらい行事予定をホームページに公開

5月11日(月)にJAきたみらいの主な行事予定をホームページに公開しました。トップページ右上の「組合員専用」をクリックしてください。

<http://www.jakitamirai.or.jp/>

## 乳質改善・生乳増産を表彰 ～きたみらい酪農振興協議会奨励事業～

きたみらい酪農振興協議会(伊藤総会長)は4月23日、JAきたみらい訓子府地区事務所で乳質改善表彰、生乳増産表彰を行いました。同協議会は、JAとともに乳質の衛生や生産力の向上を図る活動を続け、そのなかで特に優れた酪農家を表彰しています。

乳質改善の部では、基準を満たし、体細胞数が一番低い生産者を表彰。最優秀賞に置戸町常盤の安孝志さんが選ばれました。生乳増産の部では、基準を満たし、前年比の生乳増産率が一番高い生産者が表彰され、最優秀賞に留辺薬町丸山の寺島新一さんが選ばれました。

生乳増産最優秀賞を受賞した寺島さんは「関係機関の協力のおかげで今回の生乳増産につながった。これからも家族と共にきたみらいの乳量増産に貢献したい。」と意気込みを語ってくれました。



▲伊藤会長から表彰される安 孝志さん

## 優良取組JAとして表彰される ～北海道農業融資施策の取組み～

JAきたみらいは4月6日、JA北海道信連から「北海道農業融資優良取組JA」として表彰を受け賞状が贈られました。

この表彰は「北海道農業融資優良取組JA表彰要領」に基づき、地域の農業振興や担い手育成等のため有効な農業融資施策の取組みにおいて、優良な成果を収めたJAに対し表彰しています。

当JAの取組みは、平成21年に「組合員ふれあい室」が設立され、農家組合員の満足度向上に向けて、現在4グループにて出向く活動を展開。ふれあい室の職員はほぼ毎日訪問を実施。毎週、各地区の地区調整責任者会議を開催し、情報の共有に加えて訪問必携の作成等もしています。結果、フルスペックローンの残高伸長など成果が現れたことから優良取組みとして表彰をうけました。



▲JA北海道信連須谷貴司北見支所長(右から1人目)、前木正 JAバンク統括本部長(右から2人目)より表彰を受ける西川組合長



## アスパラガスとスモークサーモンのガレット

【エネルギー約397kcal(1人分)】

### 【作り方】

- ①そば粉と塩に水を少しずつ加え、よく混ぜ合わせる(水は3~4回に分けて加える)
- ②溶いた卵も加えてよく混ぜ、保存容器に移し替えて冷蔵庫で1時間以上休ませる(一晩置くとこのびのよい生地になる)
- ③アスパラガスはゆでて食べやすい大きさに。トマトは薄切りに。
- ④よく温めたフライパンにEVオリーブ油を入れ、キッチンペーパーでよくなじませる。
- ⑤お玉1.5杯分の生地を④に入れ、フライパンを回しながら薄くのばす。火が通り外側が浮いてきたら裏返す。
- ⑥真ん中に卵を落とし、自身を生地に広げる。自身の上にチーズ、トマト、スモークサーモン、アスパラガスの順にのせ、ふたをする。
- ⑦チーズが溶けたら生地を周囲を四角に折り、塩・こしょうしてから皿に盛り付け、サラダを添える。

### メモ

フランス・フルターニュで生まれたガレットは、そば粉を焼いたものです。ガレットはいろいろな食材を包み込み、主食として楽しむことができます。ソバは食物繊維、タンパク質、ビタミン、ミネラル、ルチンなどを多く含むヘルシー食です。前日に生地を合わせて、手軽な朝食にもどうぞ。残った生地はお好きなトッピングでお楽しみください。

### 【材料：2人分】

- 生地 (26~30cmのフライパン使用で4~5枚分)
- そば粉 .....150g
- 水 .....300ml
- 卵 .....1個
- 塩 .....1つまみ

### トッピング (2枚分)

- 卵 .....2個
- アスパラガス .....4本
- トマト .....1/2個
- スモークサーモン .....50g
- グリュイエールチーズ (ピザ用でも可) .....60g
- EVオリーブ油 .....適量
- 塩・こしょう .....適量
- 付け合わせ用サラダ .....適量

# おひさまサラダ COOKING

♥おいしいもの大好き!♥



## 季節のフルーツガレット・アイスクリーム添え

【エネルギー約431cal(1人分)】

### 【作り方】

- ①上記①②と同じ。
- ②キウイ・イチゴ・オレンジは同じ大きさにそろえて小さく切る。
- ③蜂蜜・レモン果汁・オレンジをむいたときに出る果汁を混ぜ、②を入れる。
- ④フライパンをよく温め、ココナツ油をキッチンペーパーでよくなじませる。
- ⑤お玉1杯分の生地を④に入れ、フライパンを回しながら薄くのばす。火が通り、外側が浮いてきたら裏返す。
- ⑥両面焼いたら皿に取り、ココナツ油を塗り③のフルーツとアイスクリームをトッピングし、フルーツの漬け汁も全体にかける。

### メモ

シンプルなおそば粉の生地を焼く栄養豊富なヘルシーガレットです。季節のフルーツやアイスクリーム、あんこ・きな粉などの相性も抜群です。フランスではバターを合わせることが多いのですが、今回はココナツ油を使用し、さらにヘルシーに仕上げています。

### 【材料：2人分】

- 生地 (26~30cmのフライパン使用で5~6枚分)
- そば粉 .....150g
- 水 .....300ml
- 卵 .....1個
- 塩 .....1つまみ

### トッピング (2枚分)

- キウイフルーツ .....1/2個
- イチゴ .....4~5個
- オレンジ .....1/2個
- 蜂蜜 .....大さじ1
- レモン果汁 .....大さじ1
- アイスクリーム .....カップ1
- ココナツ油 .....適量

### 編集後記

- ・ 今月号の「おひさまサラダクッキング」では、アスパラを用いた一風変わった料理を紹介させて頂きました。暖かくなりスーパーの野菜売り場にも緑黄色野菜が増えてきましたね。私も食卓を彩る旬の野菜をたくさん食べたいと思います。
- ・ 組合員の皆様におかれましては、春作業の真っ最中でお忙しいと思います。つい無理をしたり疲れを溜め込んでいないでしょうか。適度に水分補給と休息を取りながら、植え付け時期を乗り切れるよう祈っています。(横田佳織)

### JAきたみらい概要

(平成27年4月13日現在)

- ・ 組合員数(正) 1,747人
- ・ 組合員数(准) 5,990人
- ・ 組合員戸数(正) 1,124戸
- ・ 貯金 102,379百万円
- ・ 貸出金 16,917百万円
- ・ 出資金 4,976百万円